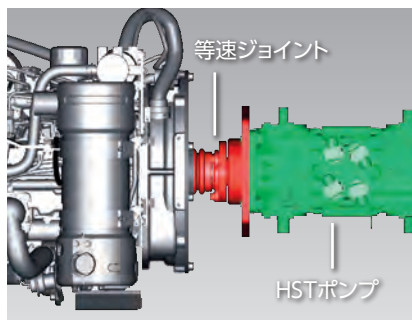


## 走行時ピッチングの低減



エンジンとHSTポンプの間に、新たに等速ジョイントを設置。これによりエンジン稼働の影響を受けにくくなり、走行時のピッチングが低減。乗りやすさを改善しました。

## ゆとりある ドライビングポジション



セーフティバーとシートの間を従来車より20mm拡大。体格の大きいオペレーターの方でもゆとりある運転環境を実現しました。

## 走行レバーの改善



ウィンカーをボタン式に、アタッチメントハンドコントロール(オプション)をシーソースイッチに変更し、操作性を改善しました。また、エンジン取付方法の改良により、走行レバーに伝わる振動を従来車に比べて約1/4に低減し、オペレーターの疲労低減を実現しています。

## 荷役ペダルの操作力低減



油圧パイロット式の操作システム採用により、ペダル操作力低減を図り、オペレーターの疲労を軽減します。

## 乗降グリップの追加



ブームに乗降用のグリップを追加し、乗降時の安全性を向上しています。

## 荷役フロート機能を装備



荷役フロートスイッチを押しながらブームを下降させると、ペダル操作をしなくてもバケットが路面の凹凸に対して自由に動き、地ならしや牛舎の清掃などの作業を容易化する機能を装備しています。

SL SERIESのやさしさ

# COMFORTABLE — 快適操作の実現

